事業規模

職員数

（単位：人）

	事務局	大阪市立美術館	大阪市立自然史博物館	大阪市立東洋陶磁美術館	大阪市立科学館	大阪歴史博物館	大阪中之島美術館	計
事務職	26	12	10	8	12	12	0	80
学芸職	0	11	16	6	12	21	12	78
計	26	23	26	14	24	33	12	158

※令和８年3月31日現在

国宝・重要文化財数

（単位：件）

	大阪市立美術館		大阪市立東洋陶磁美術館		大阪歴史博物館		大阪中之島美術館		計
	館蔵品	寄託品	館蔵品	寄託品	館蔵品	寄託品	館蔵品	寄託品	
国宝	1	5	2			2			10
重文	53	106	14		671	55	1		900
計	54	111	16		671	57	1		910

※大阪歴史博物館及び大阪中之島美術館については点数
※令和８年3月31日現在

収蔵品

（単位：件）

大阪市立美術館	大阪市立自然史博物館	大阪市立東洋陶磁美術館	大阪市立科学館	大阪歴史博物館	大阪中之島美術館	計
9,004	2,113,900	5,804	2,283	149,896	6,986	2,287,873

※大阪市立自然史博物館及び大阪歴史博物館並びに大阪中之島美術館については点数
※令和８年3月31日現在

令和7年度利用者数

（単位：人）

	大阪市立美術館	大阪市立自然史博物館	大阪市立東洋陶磁美術館	大阪市立科学館	大阪歴史博物館	大阪中之島美術館	計
常設展	722,587	266,503	61,975	460,985	288,471		1,800,521
特別展・プラネタリウム	781,741	113,721	61,975	330,239	124,294	570,969	1,982,939
その他（地下展等）	190, 785				48,262		239,047
計	1,695,113	380,224	123,950	791,224	461,027	570,969	4,022,507

各種活動のご紹介

研究活動

70名以上の学芸員が所属し、活発な研究活動を実施。科学研究費助成事業の研究機関として、令和7年度は32件の科学研究費を取得しました。

企業連携

企業、学校との3者連携による展覧会の開催、ミュージアムグッズの共同開発、旅行企画の造成、スマホゲームとのタイアップイベント企画など企業連携を積極的に行っています。

マーケティング活動

ビックデータを利用し、博物館利用者を分析。プロモーション活動に活かしています。

寄附

魅力あるミュージアムづくりのためにご支援をお願いいたします。当機構へのご寄附は、特定公益増進法人に対する寄附金として税制上の優遇措置の対象となります。

学校教育支援など普及教育活動

大阪市教育委員会と包括連携協定を締結。教員向け行事「教員のための博物館の日」を実施するほか、各館でもさまざまな学校教育支援メニューを用意しています。講座等も実施。

キャンパスメンバーズ

学生・生徒等のみなさまに、博物館の常設展を無料で観覧できる等のサービスを提供する制度です。参加校募集中！

各団体との連携

▶大阪公立大学と包括連携協定を締結：博物館学芸員講座への講師派遣や、共同研究などを実施しています。
▶大阪商工会議所と包括連携協定を締結：「Webクイズ・大阪なにわなんでもチャレンジ」を共同実施しています。

共同事業

2025年には６館共同で「大阪博」を開催。６館合計の収蔵品200万点以上から選んだ「大阪の宝」120点を公開しました。学芸員による「大阪の宝」紹介動画も公開中。

YouTube

広報・プロモーション活動

SNS等を活用した情報発信を行っています。

X　インスタグラム　Facebook

ユニークベニュー

博物館・美術館をイベント・レセプションの会場に。



地方独立行政法人 大阪市博物館機構
Administrative Agency for Osaka City Museums

〒540-0008
大阪市中央区手前4-1-32 大阪歴史博物館内
電話 06-6940-4330（代表）
ＨＰ https://ocm.osaka/

ホームページ

2026年10月

法人案内



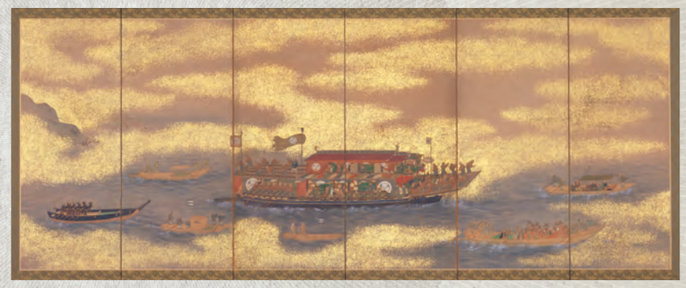
大阪市立科学館



大阪中之島美術館



大阪市立
東洋陶磁美術館



大阪歴史博物館



大阪市立
自然史博物館



大阪市立美術館

地方独立行政法人
大阪市博物館機構

生まれ変わり、「理念の実現に」挑戦するOSAKA MUSEUM

経営理念

大阪市博物館機構は、6つの特色あるミュージアムから構成され、豊富な資料・人材・経験をたくわえています。そこで働く私たちは、次の理念の実現をめざします。

各館が個性を発揮しながら、手をたずさえて社会に感動を与え続けます。

現在と未来に生きる一人一人の人生を豊かにします。

＜都市大阪のコア＞として、持続可能な社会の実現に寄与するミュージアムとなり、先人たちから受け継いだ＜文化都市・大阪＞の輝きを、未来へとつないでいきます。

活動方針

先人たちが蓄積した“大阪のたから”であるコレクションを軸に活動します。

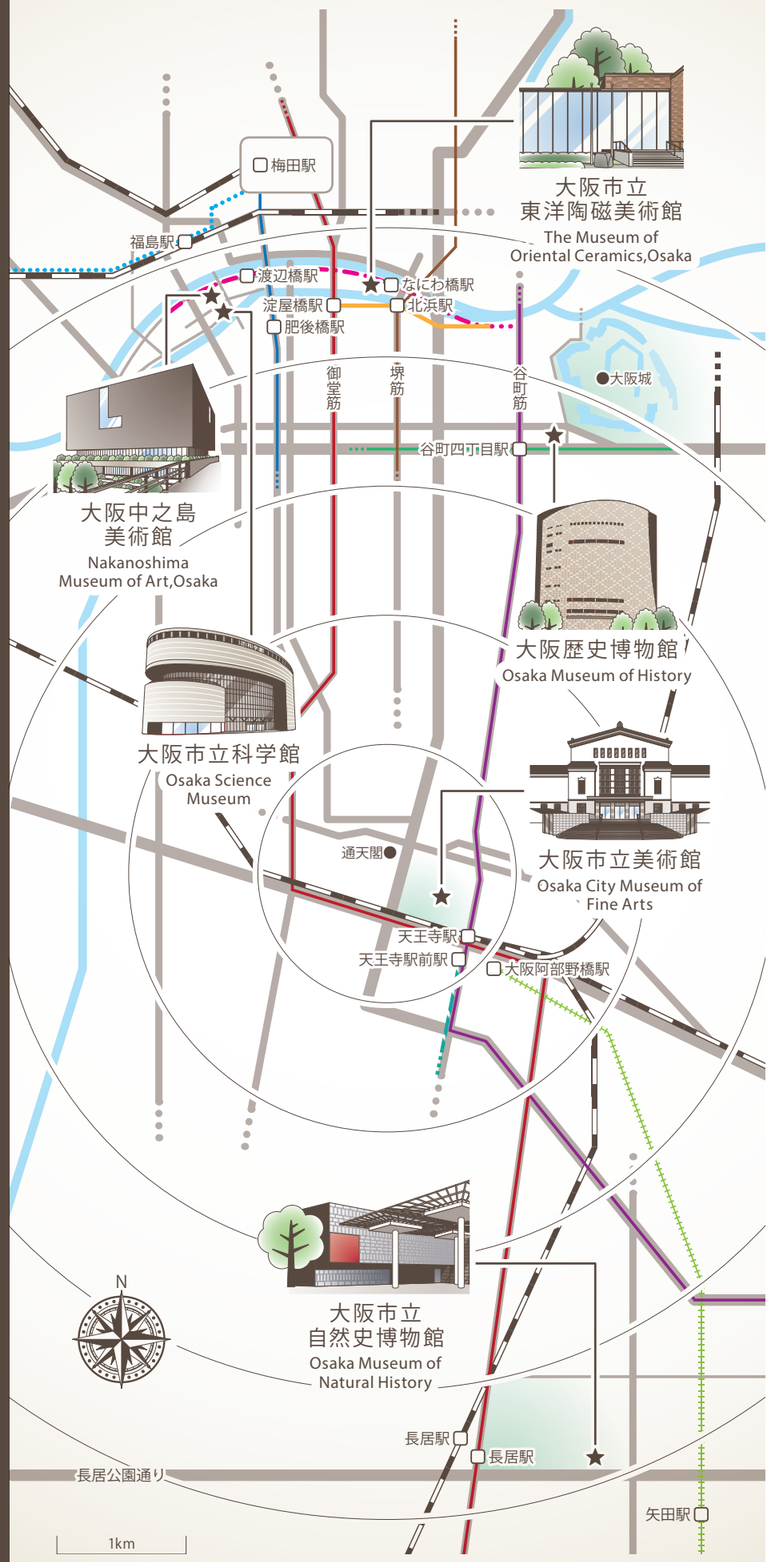
新鮮な視点に立った、たゆまぬ調査研究を通じてこれまでになかった価値を生み出し、活用します。

来館者が心を揺らし感動できる体験ができ、常に新しい学びや気づきのきっかけが掴めるよう工夫を重ねます。

いつ訪れても心地よく繰り返し訪れたくなる場をめざして、さまざまな人びとと対話・協働し、引力をみがき、新たな交流を生み出します。

時代とともに移り変わる社会に柔軟に対応しつつ、多様な価値観や表現の自由を尊重し、直面する諸課題にも果敢に取り組みます。

大阪市内半径5km圏内に6館が所在

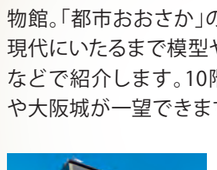


年間動員　約400万人

大阪市立美術館

令和７年度
利用者数
1,695, 113人

大阪市立美術館は2025年３月にリニューアルオープン。コレクション展では購入や寄贈によって集まった日本・中国の絵画・彫刻・工芸など約9,000件をこえる館蔵品と、社寺などから寄託された作品を随時陳列しています。

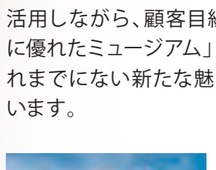


〒543-0063
大阪市天王寺区茶臼山町1-82
電話：06-6771-4874

大阪市立自然史博物館

令和７年度
利用者数
380,224人

「身近な自然」「地球と生命の歴史」「生命の進化」「自然の恵み」「生き物のくらし」と題した5つの常設展示室、人間をとりまく「自然」について、その成り立ちやしくみ、その変遷や歴史を、展示や普及活動、研究を通して広く知っていただく施設です。



〒546-0034
大阪市東住吉区長居公園1-23
電話：06-6697-6221

大阪市立東洋陶磁美術館

令和７年度
利用者数
123,950人

大阪の中心部、緑あふれる都心のオアシス中之島に位置する美術館。世界的に有名な「安宅コレクション」を住友グループから寄贈されたことを記念して開館しました。2件の国宝と14件の重要文化財が含まれている館蔵品は、東洋陶磁のコレクションとして世界第一級の質と量を誇っています。



〒530-0005
大阪市北区中之島1-1-26
電話：06-6223-0055

大阪市立科学館

令和７年度
利用者数
791,224人

2024年８月にリニューアルオープン。「宇宙とエネルギー」をテーマに科学を楽しむ文化を発信しています。天文学、物理学、化学やそれらの歴史と教育を専攻する学芸員が所属。プラネタリウムや展示とも連携しながら研究活動や教育活動を行っています。



〒530-0005
大阪市北区中之島4-2-1
電話：06-6444-5656

大阪歴史博物館

令和７年度
利用者数
461,027人

古代の宮殿である難波宮の遺跡上に建つ高層の博物館。「都市おおさか」の歴史と文化を、古代から近現代にいたるまで模型や原寸復元、映像、実物資料などで紹介します。10階の展示場からは難波宮跡や大阪城が一望できます。



〒540-0008
大阪市中央区大手前4-1-32
電話：06-6946-5728

大阪中之島美術館

令和７年度
利用者数
570,969人

2022年2月に中之島に開館。「民間の知恵を最大限活用しながら、顧客目線を重視し利用者サービスに優れたミュージアム」というコンセプトを掲げ、これまでにない新たな魅力を持った施設をめざしています。



〒530-0005
大阪市北区中之島4-3-1
電話：06-6479-0550